

ラグビーに恩返しを



日本選手権準決勝の試合開始前、ファンとの握手会に臨んだ神戸製鋼の大畑大介

抜群のスピードと決定力でトライを量産してきたラグビー・トップリーグ、神戸製鋼のWTB大畑大介選手(35)。ラグビー界を引っ張ったトライゲッターが、現役最後のシーズンを終えました。

リーグ開幕前に今季限りの引退を表明。最後の試合は、シーズン終盤の1月9日に思わぬ形で訪れました。試合中に相手選手と交錯して右膝を負傷。手術が

トライゲッター大畑が引退

必要な大げげでした。試合後は松葉(つえ)姿で声援に応えましたが、控室に戻る時、涙があふれました。「激しい現役生活だった。こんな最後も自分らしいかな」

テストマッチ通算69トライは世界最多。ワールドカップ(W杯)にも2度出場しました。両足のアキレスけん断裂、肩の骨折。その度に何度も復活しました。神戸製鋼の総監督で元

日本代表監督の平尾誠二氏は「彼の一番の才能は努力できること。目に見えない才能で困難を克服してきた」と話します。

右膝の手術後、チームが敗退した日本選手権準決勝の当日、握手会を実施しました。「多くの人に応援してもらえて本当にうれい。自分も期待に答えたい。ラグビーを盛り上げようとする意識も意欲も、人一倍強い。」

2019年には日本で初めてW杯が開催されます。大畑は「この場所からなるか分からないが、育ててくれたラグビーに恩返しをしたい」と言います。「これから自分が何ができるか楽しみ。まだまだ終われない。不屈の男は、フィールドの外でも常に前を向いています。」

曲走路



○…ラグビーの高校日本代表に選出され、スコットランド・ウェールズ遠征(14、29日)に参加する日川高2年の佐藤司が9日、県庁を訪れ、松土清県教育長に活躍を誓った写真。

佐藤は「海外の選手との試合経験を日川に戻ってからチームに生かせるように頑張ってきた」と抱負。松土教育長は「遠征先でも力を出し切り、次の自分を切り開くチャンスにしてほしい」と激励した。

「ラグビーっていいよね」「いい人生を過ごすための指針や教訓が詰まっているから」「じゃあピッチは学校みたいなものなんだね」「ラグビーの文化って」それは仲間との「兄弟愛」に庄さるということ。ラグビーによって拓(ひら)かれる道は限りないので。ラグビー

は人間形成に役立ちます。つまりトレーニングの中で試合の中で仲間を通して、自分がどんな人間であるか...ということがわかるということです。

平成22年度かえでラグビースクール一般会計収支決算書

(自平成22年1月1日～至平成22年12月31日)

平成22年12月31日現在 (単位:円)

[収入の部]		平成22年12月31日現在 (単位:円)												
科目	決算額	備考												
繰越金	332,513	前年度繰越金												
助成金	900,000	ニッセイ財団 ¥600,000 ふるさと財団 ¥300,000												
協賛金	915,000	賛助企業1口¥10,000×60口 会員1口¥5,000×63口												
スクール会費	949,500	月会費 @1,500	1月¥43,500	2月¥31,500	3月¥90,000	4月¥69,000	5月¥33,000	6月¥205,500	7月¥64,500	8月¥75,000	9月¥49,500	10月¥121,500	11月¥64,500	12月¥102,000
事業の会費	289,875	夏季合宿徴集金¥250,000: 小さな冒険徴収金¥32,000: ホテル還付金¥7,875												
特別徴収金	123,800	スポーツ保険(コーチ)¥33,600: 怪我カンパ見舞金¥90,200												
雑収入	134,278	ユニホーム売上(コーチ)¥35,500: DVD・写真売上¥30,200: 総会祝儀¥15,000 県ラグビー協会還付金¥10,000: ポロシャツ売上¥43,500: 利息¥78												
合計	3,644,966													

[支出の部]		平成22年12月31日現在 (単位:円)					
科目	決算額	備考					
事務費	234,978	トナー代:OA機器:ポスター:封筒:サーバードメイン取得料:コピー用紙:他					
通信費	105,145	メール便:葉書代					
備品・用具費	1,261,698	ユニホーム:ヘッドキャップ:体力測定器:医療救護品:タグラグビー:用具倉庫:他					
事業費	700,608	夏季合宿¥458,424: 各行事他¥242,184(小さな冒険:いちご狩り:コーチ研修:他)					
スポーツ保険加入費	108,060	H22年4月~H23年3月(1年):園児・小中学生@600・スタッフコーチ@1,600					
登録会場費	30,316	県ラグビー協会登録料¥22,500:御勅使グラウンド使用料:その他					
渉外費	178,636	怪我見舞金:慶弔費					
基金会計繰入金	800,000	特別企画予算					
雑費	11,712	謝礼金:会議お茶代					
合計	3,431,153						

平成22年度決算額

平成22年12月31日現在

¥3,644,966 (収入金額) - ¥3,431,153 (支出金額) = ¥213,813(残高)

剰余金処分

平成22年12月	収入金額	¥	3,644,966
	支出金額	¥	3,431,153
	差引残高	¥	213,813

上記金額を次のように処分する。

平成23年度へ繰り越す ¥213,813

貸借対照表

(平成22年12月31日)

一般会計				基金特別会計			
借方	金額	貸方	金額	借方	金額	貸方	金額
現金	0	次年度繰越金	213,813	現金	0	次年度繰越金	800,000
普通預金	213,813			普通預金	800,000		
合計	213,813	合計	213,813	合計	800,000	合計	800,000

平成23年3月22日

平成22年度の会計について上記の通り報告します。

かえでラグビースクール

代表 望月大和 (印)
会計 穴水正巳 (印)

かえでラグビースクールの平成22年度会計について、諸帳簿等(金銭出納簿等関係書類)の内容について監査を実施したところ何れも適正且つ正確に処理されていたことを認めます。

平成23年3月22日

監事 三井忠明 (印)